

# 第25期決算公告

2021年9月30日

福井市中央三丁目5番21号  
日本システムバンク株式会社  
代表取締役社長 野坂 信嘉

## 貸借対照表

(2021年6月30日現在)

(単位：千円)

資 産 の 部		負 債 の 部	
流動資産	1,884,162	流動負債	1,790,432
現金及び預金	1,178,354	買掛金	410,125
売掛金	322,251	1年内償還予定の社債	20,000
リース債権	52,949	1年内返済予定の長期借入金	730,374
商品	1,312	リース債務	9,957
仕掛品	17,498	未払金	46,223
貯蔵品	46,563	未払費用	61,816
前払費用	200,013	未払法人税等	92,938
短期貸付金	346	仮受金	10,007
未収入金	6,074	前受金	42,638
未収消費税	51,048	預り金	306,571
その他	7,903	賞与引当金	39,029
貸倒引当金	△155	その他	20,749
固定資産	4,550,113	固定負債	3,515,530
有形固定資産	4,131,222	長期借入金	2,826,071
建物	489,721	リース債務	4,636
構築物	512,084	長期預り敷金保証金	92,452
機械及び装置	226,542	資産除去債務	403,645
工具、器具及び備品	34,673	債務保証損失引当金	184,503
土地	2,859,673	その他	4,221
リース資産	8,525	負債合計	5,305,962
無形固定資産	71,861	純資産の部	
ソフトウェア	59,367	株主資本	1,136,647
のれん	11,797	資本金	497,150
その他	697	資本剰余金	505,580
投資その他の資産	347,029	資本準備金	481,550
投資有価証券	72,797	その他資本剰余金	24,030
関係会社株式	41,560	利益剰余金	135,537
出資金	230	利益準備金	3,000
長期貸付金	481	その他利益剰余金	132,537
敷金及び保証金	126,740	別途積立金	324,000
長期前払費用	14,405	繰越利益剰余金	△191,462
繰延税金資産	54,000	自己株式	△1,619
長期未収入金	36,814	評価・換算差額等	△8,334
		その他有価証券評価差額金	△8,334
資産合計	6,434,275	純資産合計	1,128,312
		負債及び純資産合計	6,434,275

(注) 記載金額は、千円未満を切り捨てて表示しております。

## 個別注記表

### 1. 重要な会計方針に係る事項

#### (1) 資産の評価基準及び評価方法

##### ① 有価証券

- ・ 子会社株式 移動平均法による原価法
- ・ その他有価証券  
時価のあるもの 事業年度の末日の市場価格等に基づく時価法（評価差額は全部純資産直入法により処理し、売却原価は移動平均法により算定）
- 時価のないもの 移動平均法による原価法

##### ② たな卸資産

- ・ 商品 主として移動平均法による原価法（収益性低下による簿価切下げの方法）
- ・ 地酒 個別法による原価法（収益性低下による簿価切下げの方法）
- ・ 仕掛品 最終仕入原価法による原価法（収益性低下による簿価切下げの方法）
- ・ 貯蔵品

#### (2) 固定資産の減価償却の方法

##### ① 有形固定資産

定率法によっております。ただし、1998年4月1日以降に取得した建物（建物附属設備を除く）及び2016年4月1日以降に取得した建物附属設備及び構築物については定額法によっております。なお、主な耐用年数は以下のとおりであります。

建物及び構築物	2～50年
機械装置	2～15年
工具器具備品	2～15年

##### ② 無形固定資産

- ・ 自社利用のソフトウェア 社内における利用可能期間（5年）に基づく定額法によっております。
- ・ のれん のれんの償却については5年間の均等償却を行っております。

##### ③ リース資産

- ・ 所有権移転外ファイナンス・リース取引に係るリース資産  
リース期間を耐用年数とし、残存価額を零とする定額法を採用しております。

#### (3) 引当金の計上基準

##### ① 貸倒引当金

売掛金、貸付金等の貸倒損失に備えるため、一般債権については貸倒実績率により、貸倒懸念債権等特定の債権については個別に回収可能性を勘案し、回収不能見込額を計上しております。

##### ② 賞与引当金

従業員に対する賞与の支出に充てるため、将来の支給見込額のうち当事業年度負担額を計上しております。

##### ③ 債務保証損失引当金

関係会社への債務保証等に係る損失に備えるため、被保証者の財政状態等を勘案し、損失負担見込額を計上しております。

#### (4) その他計算書類作成のための基本となる事項

##### ① 退職給付に係る会計処理

当社は確定拠出年金制度を採用しております。

##### ② リース取引の処理方法

ファイナンス・リース取引にかかる収益及び費用の計上基準は、リース料受取時に売上高と売上原価を計上する方法によっております。

##### ③ 消費税等の会計処理

消費税及び地方消費税の会計処理は税抜方式によっており控除対象外消費税及び地方消費税は、当事業年度の費用として処理しております。

### 2. 貸借対照表に関する注記

#### (1) 担保資産及び担保付債務

担保に供している資産は次のとおりであります。

① 建物	440,787千円
② 土地	2,535,072千円
計	2,975,860千円

担保付債務は次のとおりであります。

① 1年内返済予定の長期借入金	589,330千円
② 長期借入金	2,393,781千円
計	2,983,111千円

(2) 有形固定資産の減価償却累計額 2,303,594千円

(3) 保証債務

以下の子会社の契約について債務保証を行っております。

① イーアド㈱のリース契約	35,249千円
② システムパーク㈱の土地賃貸借契約（月額258千円）	

(4) 関係会社に対する金銭債権、債務は次のとおりであります。

① 短期金銭債権	1,824千円
② 短期金銭債務	4,087千円

(5) 当社は2021年6月18日開催の取締役会において、富山県富山市に所在する当社所有の賃貸ビルを売却価額324,700千円で売却する事を決議し、2021年7月29日に売却いたしました。当事業年度において、売買契約の手付金10,000千円を仮受金として処理しています。これにより、2022年6月期に固定資産売却益115,482千円を計上致します。